

## 平成29年度北方四島交流第2回一般訪問事業実施結果概要

7月20日から7月24日の日程で齋藤 和彦団長を含む計58名が国後島、択捉島を訪問しました。

訪問団は、全国の返還運動関係者（都道府県民会議構成員）を中心に編成され、国後島では、日本人墓地の墓参、島内視察（空港、博物館、教会、スポーツ施設、商店）、住民交流会等を実施しました。

択捉島は、7月22日から7月23日の予定でしたが、悪天候のため22日の上陸を断念、23日に日本人墓地の墓参、島内視察（博物館、スポーツ文化会館、空港、商店）、住民交流会等を実施しました。

住民交流会について、国後島では、秋田県が訪問主管県であったため、秋田県の紹介、ロシアのプーチン大統領から秋田県知事に贈られたシベリア猫の「ミール君」を紹介する映像の披露、「なまはげ」の実演・体験を行いました。また、秋田県は昨年度の北方四島交流一般受入事業の受入県であったため、同県の訪問団員と受入事業に参加したロシア人島民との懇談等を実施しました。択捉島では、秋田県の紹介、「ミール君」を紹介する映像の披露、「なまはげ」の実演・体験、ミニ竿燈づくり等を実施しました。



住民交流会 なまはげの披露（国後島）



住民交流会 なまはげと記念撮影（択捉島）



住民交流会 ミール君の紹介（択捉島）



住民交流会 ミニ竿燈づくり（択捉島）



住民交流会 ミニ竿燈づくり (択捉島)



日本人墓地墓参 (国後島)